

前期研究報告会・修了式

9月13日(金)、第60期研究員3名が半年間の実践研究報告を行いました。それぞれ研究領域は違いますが、どの研究も「こども主体」の実践を行っていることが伝わってきました。報告書は島尻教育研究所HPで確認できます。今回からパワポ資料も掲載しています。ぜひご覧ください。


研究員	領域・研究テーマ
糸満市立 喜屋武こども園 川村千秋	<幼児教育> 楽しさが広がり夢中になって遊ぶ 園児を育む ～協同性を育む共主体の保育を通して～
豊見城市立 上田小学校 赤嶺英幸	<SDGs> 持続可能な社会づくりを担う児童の育成 ～ESDの視点で考える社会科学習指導の工夫を通して～
豊見城市立 伊良波小学校 大城竜二	<体育> 全ての児童が運動の 楽しさと喜びを感じられる体育学習 ～運動有能感が高まる ボールゲームの授業づくりを通して～

【参観者感想】

- 3人の報告は、21世紀を生きていくこども達に付けたい力を育む研修内容で素晴らしかったです。
- どの研究内容も、参考になるものばかりでした。こども園の実践は、子ども達がのびのびと協同しあう場面が多くありました。小学校でも興味関心から広がり学習へ繋がる単元計画になるような工夫が必要だなと思いました。個別最適で協働的な学びの実践授業では、やはり単元を貫ける目的意識が重要だと感じました。体育の実践では、私も日頃から悩んでいた部分なので大変参考になりました。
- こども園・小学校と、場所は違っていても3名の先生方は『こどもにとっての分かりやすさ』『こども達が自分から進んで』等、こども達の姿を理解し、自主性を大切に研究を進めて来たことがよく分かりました。半年間の研究お疲れ様でした。

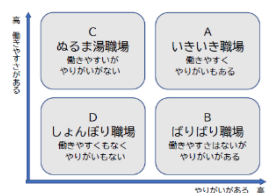


10月の主な予定

1	火	後期研究員入所式・指導講師連絡会 教育相談(しののめ教室)～10/3
2	水	域内適応指導教室合同工作教室
3	木	所内講座「研究のすすめ方・報告書の書き方」 スタッフ会議(しののめ教室)
4	金	第6回教育委員会
8	火	所内講座「学習指導要領」
9	水	所外研修「図書関連施設見学」
15	火	所内講座「プレゼン技法」
22	火	所長講話
24	木	スタッフ会議(しののめ教室)
25	金	所内検討会 域内適応指導教室合同体育 
28	月	ミーティング
29	火	琉球舞踊クラブ開始(全6回)
30	水	定例議会
31	木	所外研修「組合関連施設見学」

学校における働き方改革

- 第3回所長講話は「働き方改革」をテーマに行われました。あなたの働き方は右表のどの位置ですか？どの働き方を目指しますか。心身ともに健康で働きやすく働きがいのある職場、持続可能な教育環境で、こども達によりよい教育を！



- 【研究員感想】
- 自分の心と体を健康にすることを優先しながら、働きやすい環境づくりを心がけ教職員という尊い職業をホワイトにしていきたいと思いました。
- ミドルリーダーとしてできることはたくさんあるので、権利ばかりを主張するのではなく、教師としての職責をしっかりと果たしつつも、働き方のスリム化を率先して行い、それをしっかりとこどもに還元することができるようにしたい。仕事に追われ自分を見失わないようゆとりを持って行動し、ここで学んだことを生かしていきたい。
- こども達のために持続可能な働き方がどんどん広がるといいなと感じました。所長講話を通して、国や県の取り組みを知ることができ、その下で安心して保育できる環境に感謝します。